

<ごみが出ない生産の理論>

収穫逓減の仮定

利潤最大化の仮定

完全競争の仮定 (個々の生産者・消費者は価格体系を所与のものとして行動する)

$$y = f(n) \quad f'n > 0 \quad f''n < 0$$

サービスの価格 p 賃金 w 利潤 $py - nw \rightarrow$ 最大化

$$U'h < 0, |U''h| > 0$$

U : 効用、x : 購入するサービス量、h : 労働時間

U \rightarrow 最大化 s.t. $px \leq wh$

<市場均衡>

生産側の要件 \rightarrow 生産物の供給曲線、労働需要曲線

需要側の要件 \rightarrow 生産物の需要曲線、労働供給曲線

<ごみが出ない消費の理論>

効用逓減の仮定

効用最大化の仮定

完全競争の仮定

$$U = U(x, h) \quad U'x > 0, U''x < 0$$

生産物市場 \rightarrow 生産物の需給が均衡する点で、生産物価格を決定

労働市場 \rightarrow 労働の需給が均衡する点で、労働価格(賃金)を決定

図1 収穫が逓減する生産曲線 (下からの補助線)

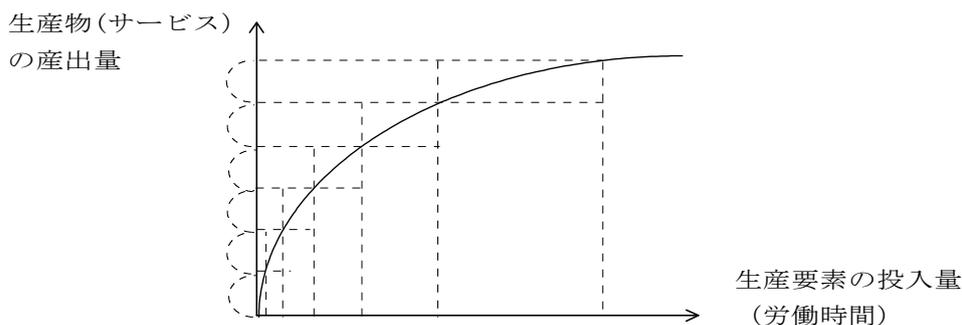
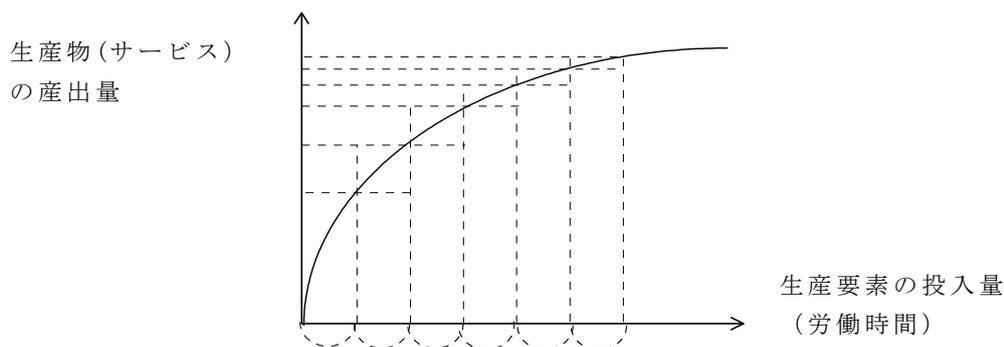


図2 収穫が逓減する場合の総費用曲線

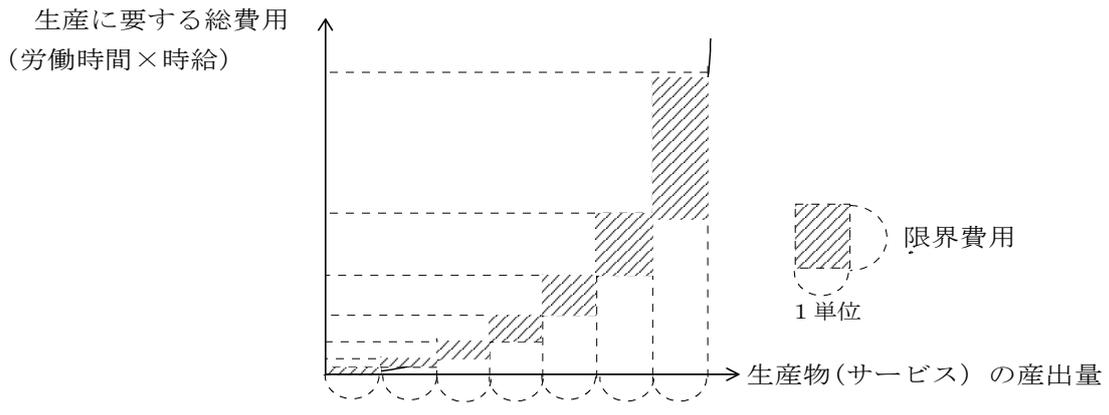


図3 収穫が逓減する場合の限界費用曲線

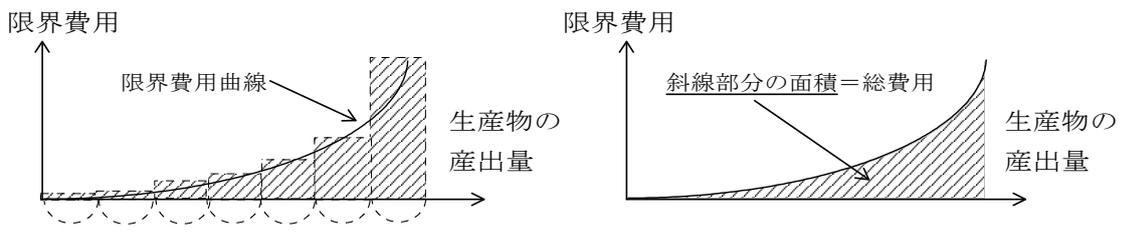


図4 限界費用曲線を用いた利潤最大化条件の説明

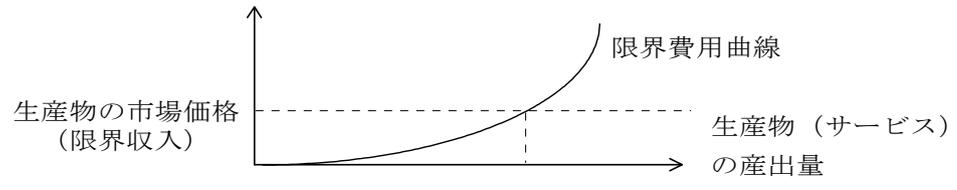


図10 生産曲線を用いた利潤最大化条件の導出

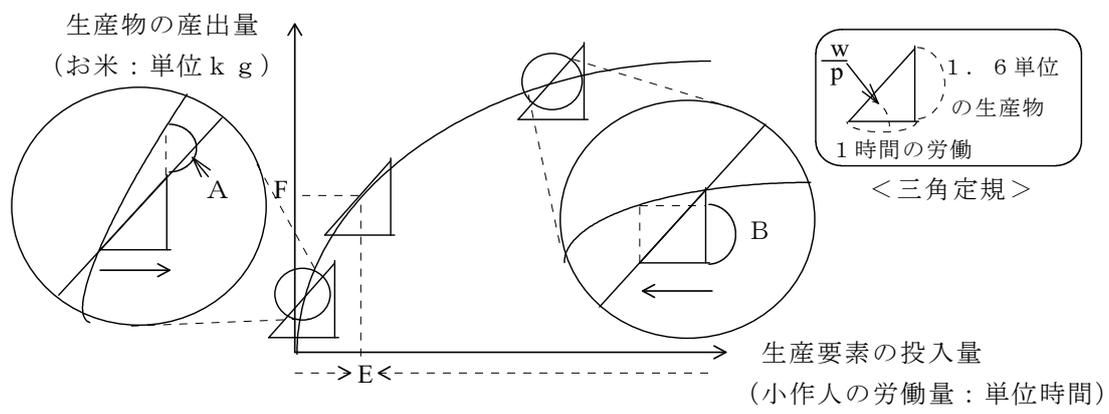


図 サービスの消費量と効用との関係

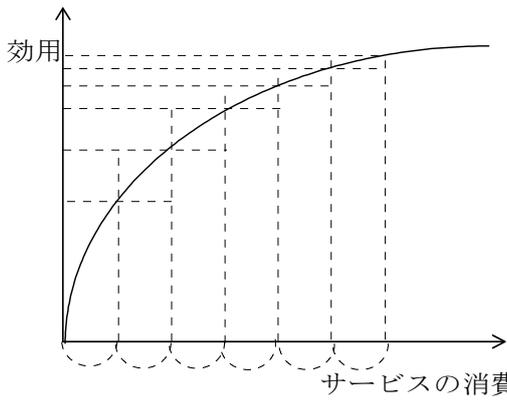


図 労働時間と余暇の効用の関係

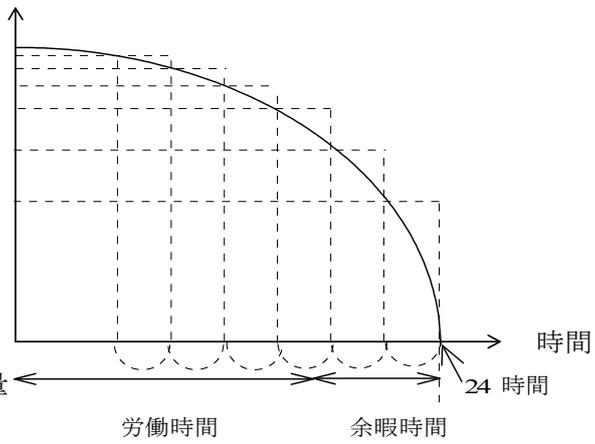


図 立体的な効用のグラフの作成

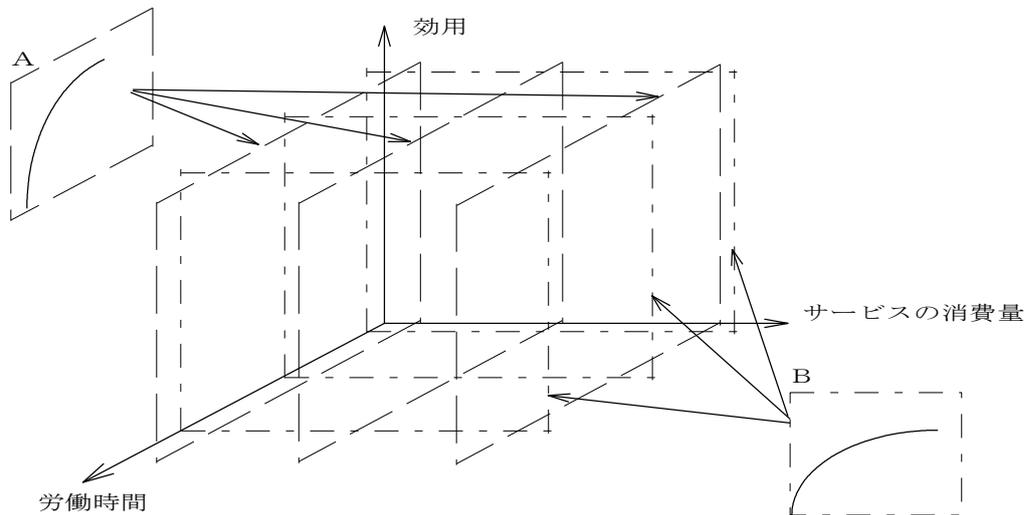


図 「効用の丘」

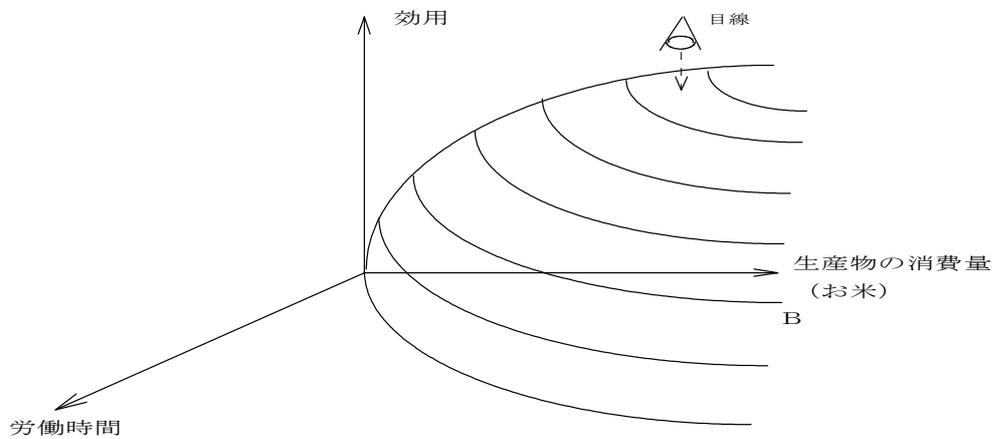


図 等効用線

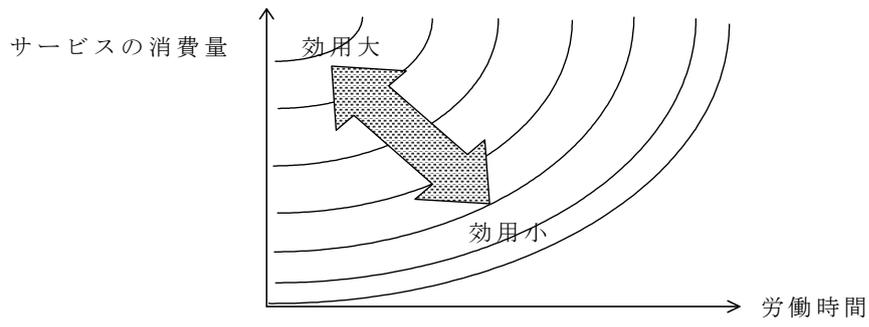


図 予算制約線

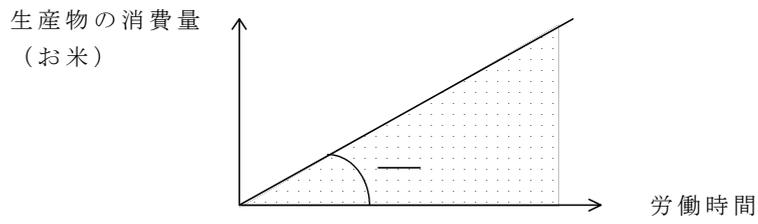


図 効用最大化の条件

